

**取材のお願いRelease**

令和元年７月２３日

東北大学タフ・サイバーフィジカルＡＩ研究センターと

福島ロボットテストフィールドとの連携協定締結について

このたび、東北大学タフ・サイバーフィジカルＡＩ研究センターと、福島ロボットテストフィールド（RTF）は、福島イノベーション・コースト構想推進に向けて連携協定を締結することとなりました。

つきましては、下記のとおり連携協定締結式を行いますので、各報道機関におかれましては、是非取材してくださるようお願いいたします。

* 東北大学タフ・サイバーフィジカルＡＩ研究センターは、東北大学のAI・

ロボ・IoTの連携拠点として今年４月に設立されました。

記

１　日時

令和元年７月３０日（火）１４：５０～１５：００

　　東北大学タフ・サイバーフィジカルAI 研究センターキックオフシンポジウム内で実施

（シンポジウム（１３：００開始）の詳細は別紙をご覧ください。）

２　会場

宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉６番３号９

東北大学情報科学研究科教育研究棟 2 階 大講義室（青葉山キャンパス）

　　※仙台市地下鉄東西線「青葉山駅」（仙台駅より９分）下車、徒歩２分

　　下記のページのG01の建物です  
　　https://www.tohoku.ac.jp/japanese/profile/campus/01/aobayama/areag.html

３　出席者

　　東北大学　理事・副学長　青木孝文

　　東北大学　タフ・サイバーフィジカルAI研究センター　センター長　田所諭

　　福島イノベーション・コースト構想推進機構　専務理事　伊藤泰夫

福島ロボットテストフィールド副所長　細田慶信

４　連携事項

（１）　東日本大震災からの復興と、産業振興に関すること

（２）　タフ・サイバーフィジカルAIの研究におけるRTFの活用に関すること

（３）　大学関係者とRTF利用者などロボット関連企業等の交流に関すること

（４）　RTFでの人材育成に関すること

（５）　RTFの国内外への情報発信に関すること

（６）　その他前条の目的を達成するために必要な事項に関すること

５　取材について

（１）取材いただける場合、別紙申込書に必要事項を御記載の上、FAXまたはＥメ

ールにてお送りください。

ア　FAX：0244-25-2479　/　メール：robot1@fipo.or.jp

イ　宛先　福島ロボットテストフィールド事業部事業企画課

ウ　締切　７月２６日（金）１２時

（２） 会場への入退室、撮影等につきましては、職員の指示に従ってください。

【お問合せ先】

公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構

福島ロボットテストフィールド　事業部長　中村敬

TEL：0244-25-2473　／　FAX：0244-25-2479

E-MAIL：robot1@fipo.or.jp

（別紙）

**取　材　申　込　書**

公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構

福島ロボットテストフィールド　事業部長　中村敬　宛て

FAX：0244-25-2479　／　E-MAIL：robot1@fipo.or.jp

取材内容：東北大学タフ・サイバーフィジカルＡＩ研究センターと

福島ロボットテストフィールドとの連携協定締結について

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| [ 貴社名：　　　　　　　　　　　　 ] | | | |
| 担当者所属・氏名 | 連絡先  （電話番号、e-mail） | 来場人数 | TVカメラ  有・無 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

【お問合せ先】

公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構

福島ロボットテストフィールド　事業部長　中村敬

TEL：0244-25-2473　／　FAX：0244-25-2479

E-MAIL：robot1@fipo.or.jp